

～会長便り～

第54回日本薬剤師会学術大会にWEBで参加いたしました。せっかくの福岡大会でしたが、完全WEBとなりました。仕方のない事です。今後は新しい大会のあり方として「ハイブリッド型」を上手く利用できればいいなあ、と個人的には思っています。大会を通して感じた事は、時代は、進化していく「医療ICT」を活用しながらも、薬剤師の基本姿勢は変わらず、地域のかかりつけとして、安心安全のための根付いた活動を日々続ける大切さです。皆様はいかがでしたか。

来年は宮城県仙台大会、今回の福岡大会のスローガンに倣えば、大会の運営も「多様性を可能性に」できる大会になる事を祈念します。

九山大会に目を向ければ、来年は熊本大会、そして2年後の令和5年度の「第82回九州山口薬学大会」は長崎大会です。準備委員会もでき、今後「大会テーマ・サブテーマ」の募集も始まります。皆さんと一緒に盛上げてまいりましょう。

～在宅医療・介護保険委員会だより～

在宅介護委員会では、長崎県の事業として「在宅医療・多職種連携に関わる薬剤師の支援事業」として毎年度フィジカルアセスメント研修会を行なってきましたが、今年度は初めての試みとして、在宅訪問を行なっている薬局に、今まで在宅訪問未経験の薬局の薬剤師が同行する研修が計画されています。詳しくは10月以降にご連絡いたしますので、定期的に在宅訪問を行なっている薬局の皆様のご協力と、これまで在宅訪問を行なったことのない薬局の皆様のご参加の程、よろしくお願いいたします。

また、以前は同事業にて、特定医療材料の少量ずつの供給や購入ができるように長崎県内薬局間の相互連携サービスである「あるかな」の運営と情報提供を行なっていましたが、医薬品卸業者での少量供給が充実してきたため、こちらの「あるかな」のサービスは終了いたしました。以下に特定医療材料を購入できるサイトを示しますので、参考にしてください。

○「ENIFme」（東邦薬品）<https://www.tohoyk.co.jp/ja/products/enifme/>

（検索のみであれば会員登録不要、購入には要会員登録）

○「メディカルセレクトionsダイレクト」（スズケン）<https://www.suzukenmsd.com/>

（要会員登録）

続いて今年度の新しい事業として、こちらは厚生労働省の成育医療分野における薬物療法等に係る連携体制構築推進事業として「医療ケア児等における薬物療法支援体制構築事業」を計画しています。↑

具体的には、日々の人工呼吸器管理や、経管栄養管理、喀痰吸引等の医療ケアが必要な乳幼児、児童に対しての薬学的ケアの問題点の解決につながる研修会を行う予定です。それに先立って、問題点を抽出するためのアンケートが今月実施されます。ご回答をお願いすることになりますので、よろしくお願いいたします。

その他、昨年中止された認知症対応力・実践力向上研修を今年度実施できるよう予定していますが、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、上記に挙げました研修も含め、どれだけ行えるかどうか不安な状況が続いています。ワクチンの接種人口も増えては来ていますが、初期に摂取した高齢者や私たち医療従事者は、接種後半年が経とうとしており、冬場には十分な抗体量が保てなくなっている可能性もあります。今後も油断せず、感染対策を自らも実施し、地域の皆さんにも啓発を続けていきたいと思います。

～佐世保中央病院地域共同学習会開催のお知らせ～

日 時：10月16日（土）14：00～ ※オンライン研修

テーマ：「これだけは知っておきたいストーマの基礎知識

～ストーマに関する基礎知識を地域連携につなげよう～

申込期限：10月6日（水）、詳細・申込用紙は市薬事務所（TEL：24-3833）

～佐世保市総合医療センター地域連携勉強会開催のお知らせ～

テーマ：『オンラインで学ぼう高齢者看護』 ※オンライン勉強会

【第1回】日 時：11月12日（金）18：00～19：00

テーマ：「認知症の中核症状とBPSD（行動・心理症状）

～認知症の人の思いと行動について考える～

演 者：佐世保市総合医療センター 認知症看護認定看護師 竹下良信さん

【第2回】日 時：11月29日（月）18：00～19：00

テーマ：「高齢者のEnd of Life Care を考える」

演 者：佐世保市総合医療センター 老人看護専門看護師 白川美佳さん

申込期限：10月29日（金）、詳細・申込方法は市薬事務所（TEL：24-3833）

佐世保市薬剤師会 会務報告【9月】

8日	常務会	薬国保会議室
16日	生涯教育	オンライン勉強会